

がん医療に関する情報提供を行う項目(案)

院内がん登録の登録項目より

大項目	項目番号	項目名		分類方法
腫瘍情報	210	診断名テキスト		
	230	治療前	ステージ (治療前・UICC)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)
	231		治療前のステージ (主要5部位)	0 0期 1 I期 2 II期 3 III期 4 IV期 9 不明
	232		ステージ (治療前・取り扱い規約)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器 (取り扱いのない部位・臓器)
	270	術後 病理学的	ステージ(術後病理学的・UICC)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 80術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)
初回治療情報	460	外科的治療の有無		1有 2無 9不明
	480	体腔鏡的治療の有無		1有 2無 9不明
	500	内視鏡的治療の有無		1有 2無 9不明
	550	放射線治療の有無		1有 2無 9不明
	560	化学療法の有無		1有 2無 9不明

がん診療連携拠点病院等の現況報告書より

項目候補リスト		
(全般事項)		
●職種別内訳	人数	
	医師	
	歯科医師	
	薬剤師	
	保健師	
	助産師	
	看護師	
	理学療法士	
	作業療法士	
	視能訓練士	
	言語聴覚士	
	義肢装具士	
	歯科衛生士	
	歯科技工士	
	診療放射線技師	
	臨床検査技師	
	臨床工学技士	
	管理栄養士	
	栄養士	
	社会福祉士	
	精神保健福祉士	
	介護福祉士	
●看護師	公益社団法人 日本看護協会	がん看護専門看護師
	公益社団法人 日本看護協会	がん化学療法看護認定看護師
	公益社団法人 日本看護協会	がん性疼痛看護認定看護師
	公益社団法人 日本看護協会	乳がん看護認定看護師
	公益社団法人 日本看護協会	緩和ケア認定看護師
	公益社団法人 日本看護協会	皮膚・排泄ケア認定看護師
	公益社団法人 日本看護協会	摂食・嚥下障害看護認定看護師
	公益社団法人 日本看護協会	手術看護認定看護師
	公益社団法人 日本看護協会	がん放射線療法看護認定看護師
●患者数等	年間新入院患者数	うち肺がん患者数(ICD-10コード C34\$, D02.2) うち胃がん患者数(ICD-10コード C16\$, D00.2) うち大腸がん(直腸がんを含む)患者数 (ICD-10コード C18\$, C19, C20, D01.0, D01.1, D01.2) うち肝臓がん患者数(ICD-10コード C22\$, D01.5) うち乳がん患者数(ICD-10コード C50\$, D05\$)

●麻酔及び手術等の状況

	<p>悪性腫瘍の手術件数の総数 肺がん(C34\$, D02.2)の手術件数 開胸手術 K511\$, K514\$, K518\$ 胸腔鏡下手術 K514-2\$ 胃がん(C16\$, D00.2)の手術件数 開腹手術 K654-2, K6552, K655-42, K6572□ 腹腔鏡下手術 K654-3, K655-22, K657-22 内視鏡手術 粘膜切除術(EMR)K6531 内視鏡手術 粘膜下層剥離術(ESD)K6532 大腸がん(C18\$, C19, C20, D01.0, D01.1, D01.2)の手術件数 開腹手術 K7193, K739\$, K740\$□ 腹腔鏡下手術 K719-3, K740-2\$□ 内視鏡手術 K721\$, K721-2\$, K721-4, K739-2, K739-3 肝臓がん(C22\$, D01.5)の手術件数 開腹手術 K695\$□ 腹腔鏡下手術 K695-2 マイクロ波凝固法 K697-2 ラジオ波焼灼療法 K697-3 乳がん(C50\$, D05\$)の手術件数 手術 K476\$ 乳癌冷凍凝固摘出術 K475-2 乳腺腫瘍摘出術(生検) K474\$ 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術 K474-3 乳房再建術(乳房切除後) 二期的に行うもの K476-32 転移性肺がん(C780)の手術件数 開胸手術 K511\$, K514\$, K518\$ 胸腔鏡下手術 K514-2\$ 転移性肝がん(C787)の手術件数 開腹手術 K695\$□ 腹腔鏡下手術 K695-2</p>
<p>(機能別)</p> <p>(別紙8)</p>	<p>緩和ケア研修会受講率 緩和ケア病棟の年間新入院患者数 緩和ケアチームによる年間新規診療症例数</p> <p>特に専門として積極的に受け入れている希少がん</p> <p>※相談支援センターの相談件数についてはカウント方法の統一に伴い、平成28年度の件数より公開</p> <p>※専門医については一般社団法人 日本専門医機構に関する議論を踏まえて検討する。</p>